

住宅火災から命を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

住宅用火災警報器とは、火災発生によって生じる煙あるいは熱を感知し、警報音や音声で火災の発生を知らせてくれるものです。

■ここに設置してください。

住宅用火災警報器は次の所に設置が必要です。

就寝中は最も逃げ遅れとなりやすいため ……

逃げ道をふさがれてしまわないため ……

うっかり火災などが発生しやすい ……

寝室に!!

階段に!!

台所に!!

手軽に設置できます



天井に取り付ける方式と、壁に掛ける方式があります。電源として電池を使うタイプと、コンセント(AC100V)につながるタイプがあり、簡単に設置することができます。

寝室

就寝に使用する部屋の天井又は壁面に煙式の住宅用火災警報器を設置してください。

(ふだん就寝している部屋のこと。来客が就寝するような部屋には、設置義務はありません。)



天井取り付け式の住宅用火災警報器(煙式)



壁取り付け式の住宅用火災警報器(煙式)

階段

階段

就寝に使用する部屋がある階の、階段の踊り場の天井又は壁面に煙式の住宅用火災警報器を設置してください。

(ただし、容易に避難できる1階などについては、設置義務はありません。)



天井取り付け式の住宅用火災警報器(煙式)

台所

台所

住宅内で最も火災発生の危険度が高い台所の、天井又は壁面に、煙式又は熱式の住宅用火災警報器を設置してください。



天井取り付け式の住宅用火災警報器(煙式)



天井取り付け式の住宅用火災警報器(熱式)

子ども部屋(寝室)